

今月の『一読あれ』

成人の日、大人になるあなたにおススメの本

いよいよ新しい一年が始まりました。皆さんは今年はどんな年始を過ごしましたか？さて、今月8日は成人の日です。成人は大人になる第一歩、実感はまだないかもしれませんが、大人になる皆さんに参考になりそうな本を選びました。ぜひ読んでみてください。

『働く君に贈る25の言葉』 佐々木常夫著 159/Sa75 2F和図書A
著者が仕事と家庭の両立の人生のなかでつかみ取ってきた、幸せに働き、幸せに生きるための「エッセンス」をまとめた本です。

『大人に質問！「大人ってどのくらい大変なんですか？」』
みうらじゅん+児童館の子どもたち著 159.5/Mi67 2F和図書A
児童館の子供たちが、大人代表・みうらじゅんさんに質問。思わすうなるようなものから頬がゆるむようなものまで、質問は多彩。回答も面白いです。

『いまこの国で大人になるということ』 荻谷剛彦著 367.6/Ka67 2F和図書A
さまざまな分野の第一人者の16名が「大人になる」をテーマに自分なりの視点から若者を囲む状況を、読者に語りかけるように書いてあります。

『置かれた場所で咲きなさい』 渡辺和子著 159/W46 2F小型本
人はどんな険しい峠でも乗り越える力を持っている。苦しさを乗り越えた人ほど強くなる。言葉の一つ一つが心にひびきます。

『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎著 159.5/Y92 2F小型本（岩波文庫）
戦前に書かれ、2017年に漫画化されてベストセラーとなった本。主人公・コペル君の精神的成長を叔父さんの視点で追いながら、「人はどう生きるべきか」について考えることができる良書です。

『いま生きているという冒険』 石川直樹著 290.9/I76 2F和図書A
高校生で旅に目覚め、以降、世界各地を旅するようになった著者。この本に書かれているのはただの冒険記ではなく、世界のルールを知る一つのプロセスなのかもしれません。

『はたらきたい。』 ほぼ日刊イトイ新聞編 366.29/H42 2F和図書A
働くってどんなこと？大人なら誰しも何らかの形で関係している、働くということ。将来の仕事について迷ったときには、開いてみるとヒントが見つかるかも。

『20代にしておきたい17のこと』 本田健著 159.7/H84 2F小型本
なぜ全力で取り組むことは20代のうちにしかできないか、人生の本質について考えるという視点を持ち賢明で素晴らしい人生を送るために、参考になる内容です。

3F中央ホールで展示中！
貸出できます